

くるくる便り



出典：環境省作成 生物多様性 広報パネルより抜粋

小さな命も

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



私たちの日常につながっている

私たちは、多種多様な生き物と関わり合いながら生きています。動物や植物はもちろん、目に見えない微生物など、生き物の個性とつながりを生物多様性といいます。

例えば、私たちが食べる野菜や果物の一部は、昆虫や鳥などによって受粉しなければ、実をつけられません。つまり、昆虫や鳥の営みは私たちの食卓につながっているのです。

一説によると現在、地球上には3,000万種もの生き物があるとされています。しかし、人間の活動の影響で生物多様性が失われつつあります。今の地球は過去1,000万年間の平均と比べて、十倍～百倍の速さで生き物が絶滅しています。

そこで近年注目されているキーワードがあります。それは、ネイチャーポジティブです。

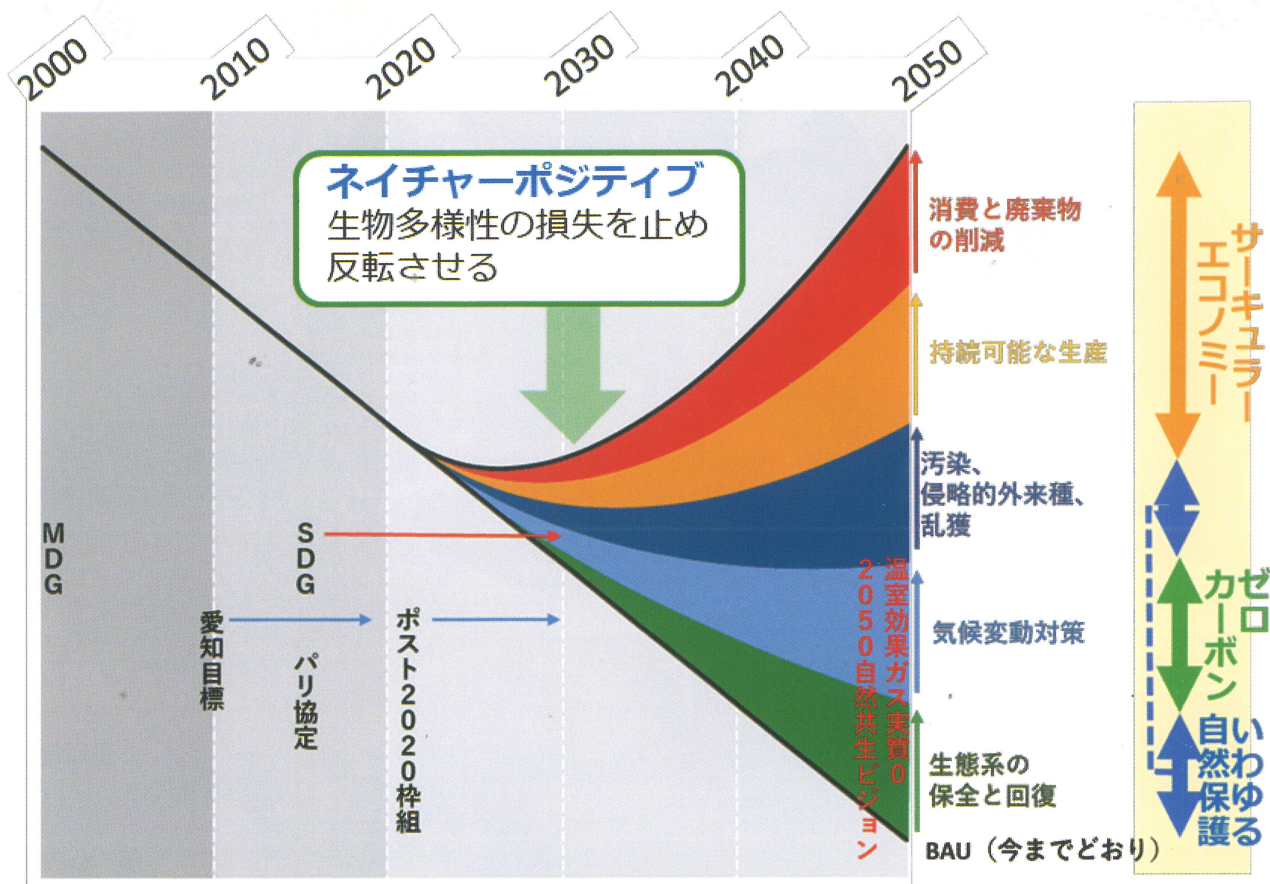
ネイチャーポジティブってなに？

ネイチャーポジティブ(自然再興)^{しぜんさいこう}とは、生物多様性の損失(そんしつ)を止め、自然を回復軌道に乗せることです。

今の地球は、生物多様性がすさまじい速さで失われつつある「ネガティブ」な状態にあり、それを回復する「ポジティブ」な状態を目指します。

2022年に開催された、生物多様性条約第15回締約国会議(COP15)では、2050年に自然と共生する世界を実現するため、2030年までに生物多様性の損失を止め、回復軌道に乗せることを目標としました。

日本でも2023年に、2030年までにネイチャーポジティブを達成するという目標が掲げられました。



生物多様性の損失を減らし、回復させる行動の内訳

出典：環境省自然環境局作成 ネイチャーポジティブ経済の実現に向けて

ネイチャーポジティブの達成には、

- ・ 環境汚染防止や侵略的外来種対策など、生態系を保全し回復させる自然保護
- ・ 二酸化炭素など温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするゼロカーボン
- ・ 持続可能な形で資源を最大限活用するサーキュラーエコノミー(循環経済)を実現することが必要です。

私たちにできることは、リデュース・リユース・リサイクルといった3Rを中心に、資源や製品をできるだけ長く循環させること(サーキュラーエコノミー)に加え、省エネやごみ拾いといった自然保護活動などがあります。

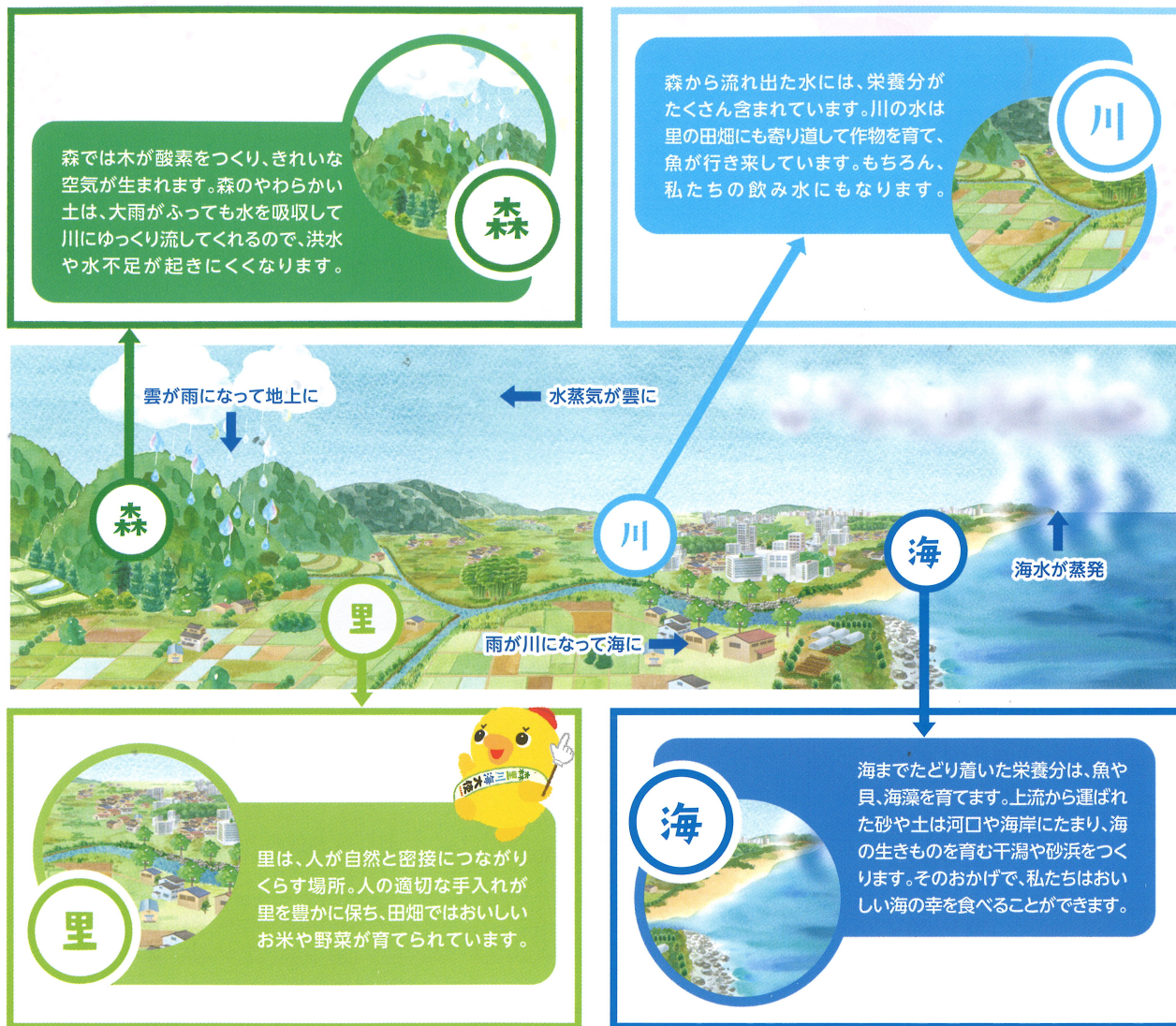
また、ネイチャーポジティブの達成のため、「森里川海」のつながりも注目されています。

森里川海って？

生態系とは、ある地域に生息・生育する生き物とそれを取り巻く水・大気・土などのまとまりのことです。世界中の各地にさまざまな生態系が形成されています。

私たちの暮らしは、きれいな空気、豊かな水、美味しい食べ物など自然の恵みに支えられています。こうした自然を象徴するのが森・里・川・海です。

そして、森里川海は互いにつながり影響し合って循環しています。



出典：環境省作成 森里川海パネルより抜粋

ここで水の循環に着目してみましょう。地上に降った雨は、森の土にたくわえられて、森の養分とともに川に流れこみます。川は里に寄り道して、水や養分を田畑に運び、そこで農作物が育ちます。やがて川の水は海に注ぎ、海水は蒸発して雲となり、地上に雨をもたらします。

一例として、牡蠣（かき）の養殖は森・川・海と大きく関係しています。牡蠣のエサとなるプランクトンは、川が運ぶ森の養分で育ちます。1989年頃から、宮城県では漁師が主体となって、「森は海の恋人」というスローガンのもと、森で植樹が行われています。

また近年、福岡市でも「Fukuoka Green NEXT」が進行しており、清掃活動や植林活動、間伐材の利用、森の魅力を発信するイベントの開催など、豊かな森林を次世代に残していくために取り組んでいます。

このように、森里川海は密接につながっているのです。

今回から連続して、森里川海つながりや取り組みを紹介していきます。次号もぜひ読んでみてください。



ご来館の皆さまへ

お願い

- ・ペットの同伴はお断りしております（ただし盲導犬・介助犬・聴導犬は可）
- ・館内での飲食はご遠慮ください（熱中症対策の水分補給を除く）

西部3Rステーションではフードドライブ活動を行っています！

あなたのご家庭に食べきれずに余っている未使用の食品はありませんか？

西部3Rステーションでは常時「フードドライブ」活動を行っています。ご提供いただいた食品は「特定非営利活動法人フードバンク福岡」を通じて、子ども食堂や福祉施設など食べ物を必要としている方々へ無償で配布されます。ご提供いただく食品は1点から大歓迎。これまで寄付の方法がわからず捨てていた食品を持ち寄り、支援の輪を広げましょう。

ご家庭で
余っている食品を
ご提供ください！



- 日時** 毎日10:00～16:00※休館日を除く **場所** 西部3Rステーション2階受付
- 対象となる食品** 未使用・未開封のもので、賞味期限まで1か月以上あるもの。
缶詰やレトルト食品、乾物、菓子、米、飲料、調味料など常温保存可能なものに限りです。

西部3Rステーションでは、各種体験講座を行っています。福岡市内にお住まいの方、通勤や通学をされている方なら、どなたでもご参加いただけます。みなさんも身近な3Rを体験してみませんか？

体験講座

すべて無料！

内容は変更する場合があります

牛乳パックで紙すき体験

- 毎日 10:30～15:30
所要時間30分程度
申込 随時



食品トレイでマグネットインテリア

- 毎日 10:30～15:30
所要時間30分程度
申込 随時



はぎれ(布・革)で作るストラップ

- 毎日 10:30～15:30
所要時間30分程度
申込 随時



身近なもので万華鏡

- 毎日 10:30～15:30
所要時間30分程度
申込 随時



廃油で“リサイクル”せっけん作り

- 水曜日 10:30～11:30
定員 10名/日(先着順)
申込 希望日の3日前まで



体験講座の申込方法

電話、または西部3Rステーションの2階受付で直接お申込みいただくか、①体験内容②住所③氏名④年齢⑤電話番号を明記のうえ、メール(seibuplaza2@f-kankyo.or.jp)、FAX(092-882-4580)にてお申込みください。

生ごみ堆肥相談会

生ごみの堆肥化でお困りの方は何でも相談ください。

■ふくおか環境倶楽部主催

日時／毎月第2・第4土曜日
13:00～16:00

場所／2F啓発コーナー

参加費／無料 事前申込／不要
※基材・テキスト購入可



福岡市西部3Rステーション

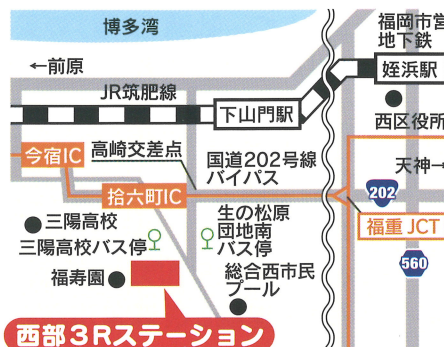
開館時間 10:00-17:00
(衣類の持ち込みは16:00まで)

休館日 月曜日
(休日の場合は開館し、次の平日休館)

TEL 092-882-3190 FAX 092-882-4580
〒819-0162 福岡市西区今宿青木1043番地の2

バスで
お越しの方

姪浜・天神・博多方面より
西鉄バス「三陽高校前」バス停より徒歩約2分
西鉄バス「生の松原団地南」バス停より徒歩約5分
[西鉄バス情報]http://www.nishitetsu.jp/bus/



http://www.fukuoka-seibuplaza.com 福岡市西部3Rステーション 検索



西部3Rステーション季刊情報誌／2025年4月1日発行
編集・発行／公益財団法人 福岡環境財団



この印刷物は自然環境保護のために
植物油インキで印刷しています。